

ご 挨拶



トーナメントディレクター

濱 弘 一

<東京消防庁勤務>

第27回関東実業団対抗テニストーナメント東京大会（ビジネスパル・テニス東京大会）の開催にあたり、ご挨拶申し上げます。

去年は様々な自然災害に見舞われた日本列島、今年の東京地方は今のところ順調な滑り出しだと感じている今日この頃ですが、来る4月6日から開幕する「第71回東京実業団対抗テニス大会（春季リーグ戦）」を目前に、選手の皆様の調整は順調に進んでおりますでしょうか？

このビジネスパル・テニス東京大会の最大の特徴は、リーグの垣根を越えた試合ができるということだと思います。本大会のトーナメント表を見て、対戦相手が上位リーグに位置しているからと言って初めから諦めてしまったり、その逆に下位リーグに位置しているからと、安心してしまったり等々、それぞれのチームにおいて思いを巡らせていることと思われまふ。しかしながら、本大会には所属リーグによる上下差では無く、目に見えない「何か」が存在していますので、選手の皆様には最後の1ポイントまで諦めずに最善を尽くして頂ければと思っております。

また本大会は、コンソレーションも同時に進行するという、東京都テニス協会実業団委員会では珍しい大会でもあります。残念ながら1回戦で敗退してしまったとしても、コンソレーションで“TEPPENに至る！”という裏荣誉に輝く場合もありますので、是非ともラストポイントまで集中力を切らさずに頑張りたいと思ひます。

なお、本大会における男女の「優勝及び準優勝」4チームは、東京都テニス協会の代表として7月18日(土)・19日(日)に開催される「関東大会（群馬県：予定）」へ出場して頂き、さらにその大会において上位に勝ち進みますと、8月28日(金)から30日(日)まで開催されます「全国大会（北海道帯広市）」に出場して頂くことになります。このことから、本大会に出場する皆様にとっては、目標を高く持って本大会に挑んで頂きたいと思ひます。

さて、3月1日(日)から7日(土)まで「春の火災予防運動」が全国的に展開され、東京消防庁管内では「うれしいね 防火で笑顔の 人と町」（平成26年度東京消防庁防火標語 作者 入月千代子（いりづき ちよこ）さん（世田谷区在住））の防火標語のもと、様々な行事が展開されます。皆様の事業所やお住いのお近くで、自衛消防訓練及び防災訓練等が計画されていりましたら、積極的にそれら訓練に参加して頂けたらと思ひます。

また、東京消防庁では東日本大震災を踏まえ「地震その時10のポイント」を見直したことにより、揺れを感じたり、緊急地震速報を受けた時は、身の安全を最優先に行動をお願いしております。さらに、身の安全のため、家具類の配置、家具類の転倒・落下防止、家具類の移動防止、安全スペースへの退避、地震時の身の安全の回り方等を行っていただくよう、積極的に推進しております。消防、防災及び救急に関し、何かご質問及びご相談等がございましたら、最寄りの消防署または消防出張所へ気軽にお立ち寄りください。

終りに、本大会にご支援、ご協力を賜りましたブリヂストンスポーツ株式会社様及び関係各位の皆様に対しまして、厚く御礼を申し上げます。